

2014年5月15日

株式会社ブックウォーカー

とうとうラストメッセージ！
『松尾スズキのやさしい野蛮人入門⑩』
宇宙は見えるところまでしかない』

株式会社ブックウォーカー(本社:東京都千代田区 代表取締役社長:安本洋一)が展開するコンパクトな電子書籍専用レーベル【カドカワ・ミニッツブック】は、役者・演出家・作家としてマルチな活躍を続ける松尾スズキ氏の大人気エッセイシリーズの最終回『松尾スズキのやさしい野蛮人入門⑩宇宙は見えるところまでしかない』の配信を開始しました。

■松尾さんからのラストメッセージ。「心の中に野蛮人を飼う」とは？

「惨めな姿をさらすのは、わたしの『カッコいい演劇』への、飽くなき挑戦状なのです」(本文より)

【カドカワ・ミニッツブック】にて連載されてきました、「松尾スズキのやさしい野蛮人入門」も今回でラストを迎えます。これまでのタイトルを並べて見ると、①と⑩をのぞき「せねばならない」って思いこんでいたことだらけではありませんか？ 毎回のテーマや気になった事件を取り上げ、これまでの松尾スズキ作品の劇・小説・映画、あるいは人生までを引用し、その「野蛮人としての自覚」を解き明していきます。「心に野蛮人を飼うこと=精神の自由を手に入れる」ことにほかなりません。それは、「芸術家」や「創作活動」に限ったことではなく、誰もが「心の中に野蛮人を飼うこと」ができると松尾さんは説きます。

- ① あなたの心の中にも野蛮人はいる
- ② 偽善で何が悪いんですか？
- ③ 友達ほんとに必要ですか？
- ④ 大人にならなきゃだめですか？
- ⑤ 仕事で報われたいですか？
- ⑥ 正しい恋ってありますか？
- ⑦ それでも笑って生きませんか？
- ⑧ そんなに生きちゃってどうすんですか？
- ⑨ 世界に出るって偉いんですか？
- ⑩ 宇宙は見えるところまでしかない

「わたしは野蛮人になりたいので、欲にまみれて生きてはいます。しかし同時に優しくもありたいので、なるべくそれを愛嬌でまぶしてわかりにくくさせて生きていきたいものです」(本文より)

【野蛮人】を超訳すると、【beast】。「やさしい野蛮人」は今風に言えば、「マイルド・ビースト」。これからの人生をおもしろおかしく生きていくための指南書です。



『松尾スズキのやさしい野蛮人入門⑩ 宇宙は見えるところまでしかない』

松尾スズキ 著

想定読了時間23分。希望小売価格200円(税別)。

公式サイト:<http://j.mp/1jnmqWI>

試し読みはこちら:<http://j.mp/T2liOH>

■ 大好評シリーズ既刊

<http://goo.gl/0TXxoS>



『松尾スズキのやさしい野蛮人入門① あなたの心の中にも野蛮人はいる。』

松尾スズキ 著

想定読了時間16分。希望小売価格200円(税別)。

ミニッツブック 23 min

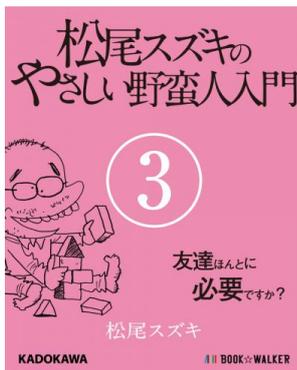


『松尾スズキのやさしい野蛮人入門② 偽善でなにが悪いんですか？』

松尾スズキ 著

想定読了時間23分。希望小売価格200円(税別)。

ミニッツブック 23 min

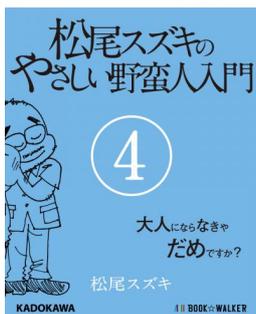


『松尾スズキのやさしい野蛮人入門③ 友達ほんとに必要ですか？』

松尾スズキ 著

想定読了時間23分。希望小売価格200円(税別)。

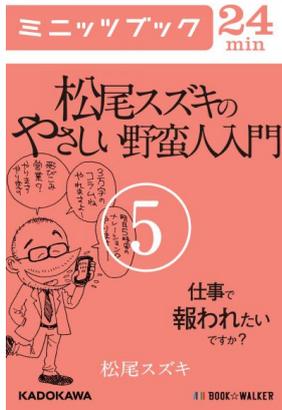
ミニッツブック 26 min



『松尾スズキのやさしい野蛮人入門④ 大人にならなきゃだめですか?』

松尾スズキ 著

想定読了時間26分。希望小売価格200円(税別)。



『松尾スズキのやさしい野蛮人入門⑤ 仕事で報われたいですか?』

松尾スズキ 著

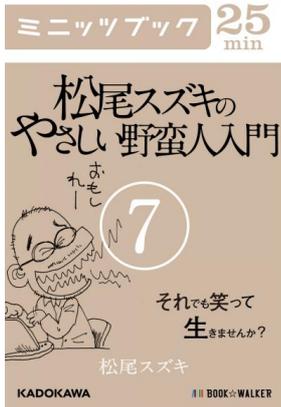
想定読了時間24分。希望小売価格200円(税別)。



『松尾スズキのやさしい野蛮人入門⑥ 正しい恋ってありますか?』

松尾スズキ 著

想定読了時間28分。希望小売価格200円(税別)。



『松尾スズキのやさしい野蛮人入門⑦ それでも笑って生きませんか？』

松尾スズキ 著

想定読了時間25分。希望小売価格200円(税別)。



『松尾スズキのやさしい野蛮人入門⑧ そんなに生きちゃってどうすんですか？』

松尾スズキ 著

想定読了時間24分。希望小売価格200円(税別)。



『松尾スズキのやさしい野蛮人入門⑨ 世界に出るって偉いんですか？』

松尾スズキ 著

想定読了時間25分。希望小売価格200円(税別)。

■著者について

松尾スズキ(まつお すずき)

1962年12月15日、福岡県生まれ。1988年「大人計画」旗揚げ。作家、演出家、俳優、映画監督、脚本家。97年『ファンキー！ 宇宙は見える所までしかない』で第41回岸田國士戯曲賞受賞。2001年に第38回ゴールデン・アロー賞演劇賞受賞。初の長編映画監督作『恋の門』が、ヴェネツィア国際映画祭(2004年)に正式出品される。小説『クワイエットルームにようこそ』が、第134回芥川賞候補作となり、自身が監督・脚本を務め映画化。小説『老人賭博』が第142回芥川賞候補作に。映画『東京タワー オカンとボクと、時々、オトン』の脚本で、第31回日本アカデミー賞最優秀脚本賞を受賞。エッセイ・コラム・小説・戯曲などの著書、連載多数。メルマガ「松尾スズキの、のっぴきならない日常」配信中。メルマガの人生相談コーナーをまとめた『人生に座右の銘はいらない』、初めての描き下ろし絵本『気づかいルーシー』発売中。2014年夏、大人計画+劇団☆新感線=大人の新感線「ラストフラワーズ」(作:松尾スズキ/演出:いのうえひでのり)上演決定!

■スマホ時代のライフスタイルにベストマッチの電子書籍【カドカワ・ミニッツブック】

「カドカワ・ミニッツブック」は30分前後で読み切れる手頃な分量と100～350円を中心とした価格帯の電子書籍専用レーベルです。現在、KADOKAWAの多彩なジャンルから88タイトルを発売中です。

ミニッツブックというレーベル名には「分単位で読める本」という意味が込められ、表紙の右上には「〇〇min」と想定読了時間の目安が明記されています。通勤・通学の「スキマ時間」に手軽に読めて、満足感のある内容をお届けします。KADOKAWAの直営ストアBOOK☆WALKERをはじめとするスマートフォンや電子書籍端末に対応している各電子書籍ストアで絶賛発売中です。

カドカワ・ミニッツブック公式サイト: <http://minutesbook.jp>

カドカワ・ミニッツブックCM動画: <http://www.youtube.com/user/minutesbook>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ブックウォーカー デジタル編集部担当:平澤 公式サイトURL: <http://minutesbook.jp>

Tel: 03-5216-8310 Fax: 03-3238-5725 Mail: support@mail.bookwalker.jp